



須坂市消防団広報紙

さくら：消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています

2023 11
(令和5年)

4年ぶりに開催 須坂カッタカタまつりでの音楽隊パレード！

なかでも、諸先輩方が歴史を積み重ねられ、地域の皆様に支えていただき開催してまいりました須坂市消防技術大会(ポンプ操法大会)は、二〇二〇年から開催を見合わせていただけでなく、今現在のあらゆる状況を鑑みながら、否定的ではなく一旦根本から見直す時期ではないかと判断し、各分団において地域特性に

なかに、このコロナ禍においても感染防止策を講じながら、人数・時間・内容に制限を加え、都度検討しながら各種活動に対応してまいりました。併せまして、消防団が設置されました本来の目的・消防団員として持ち備えなければならぬ知識と安全かつ正確な技術の習得方法の検討には、特に大きな時間を費やしました。

日頃は、団員のご家族の皆様並びに職場の皆様・地域の皆様におかれましては、消防団及び消防団活動への格別なご理解・ご協力を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございます。二〇一九年に発生した新型コロナウイルス感染症は、翌年から感染拡大を招き、全ての分野において大きな影響をもたらしましたが、必ず収束を迎えられる期待を込めながら生活を送る毎日です。

誇らしい組織は間もなく



須坂市消防団長 中村 公彦

最後に、このコロナ禍を機として、様々な事業で実施方法などを検討し、必要により見直してまいりましたが、ただのわがままではなく、諸先輩皆様方の栄誉をしっかりと引き継ぎ、多くの皆様から頼られ、地域の安心安全を維持出来る組織(消防団)でいられますよう、活動してまいります。時に温かく見守っていただきながらも、ご理解・ご協力を、よろしくお願い申し上げます。

また、二〇二二年四月より新たに迎えさせていただきました第一種機能別団員(消防職員・団員の経験者)・第二種機能別団員(各町選出)の皆様にも出動いただいております。女性消防団員は、音楽隊に十九名、分団に六名が所属いただいております。音楽隊員やカラーガード隊としての活動だけでなく、各種訓練や女性団員研修にも積極的に出動いただいております。災害発生時の避難所等での活動その他、女性の力なくして成し得ない事は数知れず、更にしっかりと検討してまいります。

小布施町・高山村との三市町村にて構成されております須高消防協会における地区大会に付きましては、事業計画から除外する事なく、毎年各団の状況を話し合いながら開催の有無を判断すると決定しております。長野県下全体において開催されております長野県消防ポンプ操法大会・消防ラッパ吹奏大会への出場に付きましては、まだまだ十分に活動出来る状況下でない点から、昨年・本年と三市町村からの出場はありませんでしたが、引き続きしっかりと検討を続けてまいります。

応じた水利確保・消火戦術でのポンプ操法訓練に変更し、須坂市消防署員の皆様から専門的なご指導・ご協力をいただきながら進めております。

須坂市消防団管轄区域 第1分団 1部 穀町、上町 2部 坂田町、南原町 第2分団 1部 本上町、上中町、中町、常盤町 2部 屋部町、小山町、北原町 第3分団 1部 横町、東横町、立町 2部 南横町、北横町、馬場町、西町、須坂ハイランド町、田の神町 3部 八幡町、境沢町 第4分団 1部 春木町、新町、太子町、相森町 2部 高橋町、大谷町、本郷町



音楽隊定期演奏会



★今年は入場制限は行いません★

市民の皆さま、ご健康にお過ごしでしょうか。今年も定期演奏会の季節がやってきました！

3年以上にもわたるコロナ禍のなか、消防団ではいろいろと試行錯誤しながら活動を続けてきました。消防団音楽隊も、「大変なときだからこそ音楽で元気を届けよう！」という思いを胸に、無観客での生中継・生配信や観客数を制限するなどして、コロナ禍のなかでも定期演奏会を中止することなく継続してきました。

今年こそは満館のメセナホール大ホールで皆さまにお会いできることを願っています。ぜひ、会場に足をお運びください！整理券等の配布はありません。当日、お気軽にご来場ください。

株式会社Goolight様のご協力のもと、演奏会の生中継・生配信も行います。

日時：11月12日(日) 午後5時（開場：午後4時）

会場：メセナホール大ホール

入場無料（チャリティー）



【演奏曲目】

銀河鉄道999、ルパン三世のテーマ
バックドラフト、ジャンボリーミッキー！
アルルの女より「ファランドール」
などなど…
皆さんご存じの曲が盛りだくさん！

非常持出品

チェック
リスト

- 避難するとき最初に持ち出すものです。
- 人数分用意しましょう。
- 両手が見えるようにリュックサックなどに必要なものを入れ、すぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。
- 定期的に食品の賞味期限や電化製品の故障がないかチェックも忘れず。

<input type="checkbox"/> 3日分の非常食 	<input type="checkbox"/> 3日分の飲料水 (1人1日3ℓ) 	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ、電池 	<input type="checkbox"/> 懐中電灯、電池 	<input type="checkbox"/> ヘルメット、防災頭巾 	<input type="checkbox"/> 救急医薬品 (絆創膏、消毒薬、解熱剤、胃腸薬など)
<input type="checkbox"/> めがね、普段飲んでいる薬 	<input type="checkbox"/> マスク、ハンドソープ、手指消毒アルコールなど 	<input type="checkbox"/> 貴重品 (現金、通帳類、印鑑、免許証など) 	<input type="checkbox"/> 保険証、お薬手帳 	<input type="checkbox"/> マッチ、ライター 	<input type="checkbox"/> タオル、バスタオル
<input type="checkbox"/> ビニール袋、ティッシュ、ウェットティッシュ 	<input type="checkbox"/> 毛布、タオルケット、寝袋 	<input type="checkbox"/> 着替え 	<input type="checkbox"/> 軍手、雨がっぱ 	<input type="checkbox"/> 筆記用具 	<input type="checkbox"/> 【高齢者・要介護の方】 (補聴器、杖、入れ歯、おむつなど)
<input type="checkbox"/> 生理用品 (生理用ナプキン、ショーツ、ごみ袋、おりものシートなど) 	<input type="checkbox"/> 【乳幼児がいる場合】 母子健康手帳 	<input type="checkbox"/> 【乳幼児がいる場合】 (おむつ、おしりふき、ごみ袋) 	<input type="checkbox"/> 【乳幼児がいる場合】 (粉ミルク、液体ミルク、哺乳瓶など) 	<input type="checkbox"/> 【乳幼児がいる場合】 (離乳食、子ども用おやつなど) 	<input type="checkbox"/> 【乳幼児がいる場合】 (乳幼児着替え、だっこひもなど)

災害はいつ起こるか分かりません。そんな時のために各ご家庭で非常時持ち出し品を備えましょう。いざ、災害が発生した時に食料品の賞味期限が切れていたり、使った分だけ買い足す。と言ったローリングストックと呼ばれる方法もあります。こちらのリストは須坂市のホームページからもご覧いただけます。

20220901須坂市

須坂市消防団管轄区域 第5分団 1部 高畑町、旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン 2部 南小河原町、小河原町、新田町 3部 小島町、豊島町 4部 相之島町、北相之島町 第6分団 1部 高梨町、五閑町 2部 塩川町 3部 沼目町 4部 八重森町 5部 村山町 第7分団 1部 井上町 2部 福島町 3部 中島町 4部 九反田町 5部 幸高町 6部 米持町

消防団員の声

消防団に入団して

消防団に入団して十五年近くが経とうとしています。

言葉にするのが、思い返せば警鐘打鳴や放水訓練、ラッパ手として県大会出場、また、出初式など式典での吹奏等入団しなければ経験できないであろう事もたくさん経験させていただきました。

現在分団ラッパ長に就き、今度は自分が教えていただいた吹奏技術、吹く楽しさをラッパ手に伝えていく側となりました。

コロナ禍、消防団のあり方も変わる中で大変な事もありますが、皆と協力し合って、技術の向上や日々の活動ができればと思っております。

最後に、日頃より支えていただいている家族、火災など急な出勤時に会社の理解も得ながら活動できている事に感謝し、今後も活動していきたいと思えます。



第11分団 ラッパ長
山岸 弘和

活動にやりがいと責任感を

私は消防団に入団して二年目になりました。

正直、入団するまでは消防団がどのような活動をしているかよく知りませんでした。火災予防運動の警鐘打鳴・巡回活動や行方不明者の捜索などを通して地域の支えになっていくことを実感し、活動にやりがいと責任を感じています。また、楽器未経験でしたがラッパ班として先輩方にご指導をいただき、ラッパパレードや定期演奏会に参加し新しい経験のきっかけともなりました。

今後は消防団の一員として少しでも地域防災の力となれるよう、団員や地域の皆様とコミュニケーションを図りながら活動に取り組んでいきたいです。



第1分団 2部 団員
山岸 雅弥

写真で見る消防団活動 (4月～9月)



▲消防署と合同での山林火災防ぎょ訓練 (4月16日) (担当：8、9、10、11分団)



▲ラッパパレード (4月29日) (9分団管内 仁礼地区にて)



▲カッタカタ祭り 音楽隊パレード (7月22日)



▲須坂市総合防災訓練 (8月27日) 市民及び機能別団員と水防工法訓練を実施



▲分団放水訓練 (6月11日) (第1分団 田中本家にて)



▲分団放水訓練 (6月11日) (第2分団 須坂市防災広場にて)

消防団員 家族の声

須坂市消防団の皆さま、日頃より災害・行方不明者捜索への出動及び訓練など地域のために活動していただき、ありがとうございます。

主人は第六分団五部の副部长と鼓隊長を務めております。主人と結婚するまで消防団というものが分からず、ポンプ操法ってなに？ 喇叭ってなに？ 鼓隊ってなに？ と聞いていたものです。主人からは全て地域の防災や消防技術の習得・向上のため必要なものだよと教えてもらいました。まだまだ新型コロナウイルスの感染が怖いですが、家族として出来る限りのサポートをしたいと思っております。

最後にお仕事と消防団活動の両立は非常に大変だと思いますが、お体に気を付けて頑張ってください。



野崎 友美さん・迅くん
第6分団5部 副部长
野崎 龍一さんのご家族です

消防団の皆さま、日頃から地域のために活動していただきありがとうございます。

私達一家は千葉県からここ長野県へ移住してきました。移住してはや三年半をむかえようとしています。

夫は現在、第五分団四部の指揮班班長をしています。

引越しの際に、居住地の地理を調べると、過去に災害が起きている場所だと判り、夫は入団を決意しました。最初は地域に溶けこめるか、消防団活動に積極的に参加できるか等不安もありましたが、災害時の救助訓練をはじめ、夜警や花火大会・どんどこ焼き等様々な活動をおして少しずつ地域に馴染んできています。

また、子ども達にとっても、制服を着用して消防団活動に向かう父の背中をみる事によって感じ・考えることがあるだろうと思っております。我々親からも消防団活動の意義や地域で生きていくことはどういうことなのか、少しずつわかりやすく話していきたいと思っております。

皆さまの消防団活動に感謝するとともに、ご健康と災害のないことを祈念し、これからも消防団活動を応援してまいります。



林 智美さん
謙くん(左)・篤くん(右)
第5分団4部 班長
林 聡さんご家族です



消防団員 募集中

地域の安心と安全を守るために、
あなたにもできることがあります。

私たちと一緒に地域を守る活動をしてみませんか！
須坂市消防団では男性、女性を問わず随時団員の募集をしております。お気軽にお問い合わせください！

お問い合わせ

須坂市消防本部総務課 (☎026-245-4100)
e-mail:s-soumu@city.suzaka.nagano.jp

火の用心～災害への備えは万全に～

須坂市 火災発生状況

(2023年中の火災発生件数) 9月30日現在

総件数/11件

内訳

建物/8件 その他/3件

2023年度 全国統一防火標語

『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

編集後記

編集委員長

分団長会長 高木 勇規

近年発生する自然災害は、年を追うごとに被害が甚大化する傾向にあります。火災だけでなく大規模な災害や捜索にも対応できるよう考えながら訓練を行っております。こうした中、時代の流れに合わせた消防団のあり方を現在検討中です。

受け継ぐべき事はしっかりと継承し、変えるべきところは変え、より良い消防団に進むように尽力していく所存です。市民の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

【編集委員】

- 副団長 関延之
- ラッパ長 佐藤大樹
- 音楽隊長 徳武洋子
- 第1分団長 鳴田亮一
- 第2分団長 寺坂僚太
- 第3分団長 滝澤翔太
- 第4分団長 浦野武史
- 第5分団長 久保智幸
- 第6分団長 佐々木和規
- 第7分団長 高木勇規
- 第8分団長 中塚博一
- 第9分団長 篠塚博一
- 第10分団長 山岸直弘
- 第11分団長 市川秀和